

The Heart Times

◆ 人の歴史を辿る ◆

現役80歳の大工の棟梁
 ～1,500棟を築いた手、生涯現役の誇り～
 真冬の青空の下、建設現場の組まれた足場の上に立ち、鋭い眼差しでクレーンに合図を送る一人の男がいた！今回は、足寄が生んだ大工の棟梁、和知信義(わちのぶよし)さん(80歳)をご紹介します。



【プロフィール】
 氏名：和知 信義(わちのぶよし)
 生年月日：昭和20年6月1日 (足寄生まれ)
 経歴：中卒卒業してすぐ大工見習い
 実績：携った住宅1,500棟以上。大工歴65年
 現職：株式会社アイ建築工房 勤務

■ 15歳の春から始まった、65年間の「職人魂」

終戦の年である昭和20年、足寄町に生まれた和知さん。大工をしていた兄の背中を追って、弟子入りしたのは、まだあどけなさの残る15歳の春でした。以来65年、その手には常にノミと金槌がありました。35歳で活動の場を帯広へと移し、大同建設などの現場で研鑽を積み、現在は株式会社アイ建築工房にてその腕を振るっています。

これまでに和知さんが携わった住宅は、なんと1,500棟以上。「良い家を建てる」という一途な想いで、十勝の厳しい冬を幾度も乗り越え、地域の暮らしと家族の幸せを支え続けてきました。

■ 技術で支える家族の絆、共に歩む生涯現役の道

和知さんの仕事は、形を変えてご家族の夢の舞台にもなっています。札幌の息子さんが営む洋食レストラン、そして和知さんと同じく現役で活躍される奥様の「ビューティサロン」。

「これらのお店はすべて、和知さんの手による作品です。79歳にして現役の美容師である奥様と、80歳で現役の棟梁である和知さん。互いを支え合い、自分の仕事に誇りを持って歩み続けるご夫婦の姿は、私たちに「一生懸命に生きる美しさ」を教えてくださいます。

■ 目標は「100歳まで現役」

「体が動くうちは、100歳まで大工を続けたい」そう語る和知さんの言葉には、年齢を感じさせない力強さが宿っています。長年培われた経験と技術、そして現場を愛する心がある限り、和知さんの挑戦は終わりません。今日もまた、和知さんはどこかの現場で、冬の空のまぶしい太陽を見上げながら、人々の夢を形にしています。和知さん、あなたの建てる家が、そしてあなた自身の生き方が、これからも多くの人の希望となることでしょう。



クレーンに合図を送る現役80歳の雄姿

スーパーフード ゼラチンくん

ゼラチン5、10gを毎日

① ヨーグルトにそのまま混ぜて

② お湯に溶かして生姜湯などで

③ 味噌汁に混ぜて

④ コーヒーに混ぜて

⑤ ゼリーにしたり

⑥ お茶に溶かして

⑦ ホットミルクに溶かして

⑧ ラーメンの汁に溶かして

⑨ 炒め物に混ぜて

など、お腹に入れてください。



- ひざ関節の痛みの改善
- 手荒の改善
- 傷の治りが早い
- 肌にハリが出る
- 毛髪のコシが出る

2週間～1ヶ月ほどで効果が出始めます。

MASA KAWAIが贈る、季節のフラワーアート

当院の待合室を華やかに彩る季節のお花。その時々旬の花材を使い、空間そのものを作品に変えてしまうようなアレンジメントは、患者様から「心が癒やされる」と大変ご好評をいただいております。この感動をお届けできるよう、当院のホームページでは、「今月のフラワーアレンジメント」として、美しい写真を掲載しています。ぜひアクセスして、四季折々の表情をお楽しみください。

FLOWER MONTH



編集後記

今回の取材で、和知さんの「100歳まで現役」という言葉に、スタッフ一同大きなパワーをいただきました。80歳で高い足場になり、クレーンと呼吸を合わせる姿は、まさに「生涯現役」のお手本です。何かを熱中して続けることが、最高の健康法なのかもしれません。私たちも和知さんのように、いつまでも夢や目標を持って毎日を過ごしたいものです。取材に協力いただいた和知さん。無事故で目標を達成してください。応援しています。